

- 家庭用以外でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

家庭用

軽量コードレス スティッククリーナー ESP-SL600



このたびは、弊社パワーブラシ付きコードレススティッククリーナーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。

もくじ

●安全上のご注意	1
●使用上のご注意	5
●各部の名称	6
●お使いになる前に	8
スティックスタンドの組み立て	9
充電する	11
●使いかた	12
掃除する	12
ゴミを捨てる	13
収納のしかた	15
●お手入れのしかた	16
●故障かな?と思ったら	20
●保証とアフターサービス	22
●仕様	22
●保証書	裏表紙

この製品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOKを
チェック!

随時情報を更新中!

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が高い」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「障害を負う可能性および物的損害のみが想定される」内容です。

■お守りいただく内容を、次の表示で区分し、説明しています。

 禁止	 は、してはいけない「禁止」の内容です。	 一般的な禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止	
 強制	 は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	 水ぬれ禁止	 水場での使用・保管禁止	 必ず行う	 電源プラグを抜く

危険

 本体の充電に付属の充電アダプター以外を使用しない。また、他機器の充電に付属の充電アダプターを使用しない。 電圧、電流、+-の極性が異なることがあるため、バッテリーの液もれ・火災・発熱・破裂の原因になります。	 電池の分解・修理・改造をしない バッテリーの液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。バッテリーには危険防止のための安全装置が組み込まれています。これらを損なうと、安全に使用できなくなります。
 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない 故障の原因になります。	 水・海水・ジュースなどにつけない、ぬらさない 発熱・破裂・発火の原因になります。
 火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所で充電、使用、保管しない 液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。	 当社の純正バッテリー以外以外を使用しない 発熱・破裂・発火の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 危険



所定の充電時間を越えても満充電にならない場合は、充電アダプターをコンセントから抜き充電をやめる
発熱・発火の原因になります。



この製品は、安全な使用方法と危険性を理解しているかたの指示監督のもとで使用する
やけど・けが・火災・感電の原因になります。特にお子さまはご注意ください。



異常・故障時には直ちに使用を中止する

発煙・発火・感電の原因になります。

- スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある
- 充電したり、しなかったりする
- 運転中に異常な音がする
- 運転中ときどき止まる
- 本体が変形したり、異常に熱い
- 焦げ臭いにおいがする

すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

⚠ 警告



ガソリン・灯油・火の残るタバコの吸殻・水・粉類などは吸わせない
火災・故障の原因になります。



交流100V以外の電源で充電しない
感電・発火の原因になります。



充電コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない
充電コードが破損し、火災・感電の原因になります。



火気の近くや炎天下などの高温の場所、直射日光の当たる場所で充電・仕様・放置・保管しない
内蔵電池の液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
感電・やけど・けがの原因になります。



フロアブラシ裏面の回転部には触らない
接触禁止
けが・やけどの原因になります。特に小さなお子さまにご注意ください。



充電アダプター・充電コード・充電プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
感電・ショート・発火の原因になります。



充電完了直後は、バッテリーのプラグ接続口や充電アダプターのプラグには触らない
やけどの原因になります。

安全上のご注意

警告

 <p>本体や充電アダプターの端子に金属などを付着させない 加熱や発火・破裂の原因になります。</p>	 <p>ぬれているダストカップ・フィルターは使わない 感電・発火の原因になります。</p>
 <p>人やペットに向けて使用しない けが・事故の原因になります。</p>	 <p>不安定なところに放置したり、保管しない 故障・けがの原因になります。</p>
 <p>本体の分解・修理・改造をしない 火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。</p>	 <p>ぬれた手で充電アダプターを抜き差ししない 感電の原因になります。</p>
 <p>本体や充電アダプターを水に付けたり、本体に水をかけたりしない 感電の原因になります。</p>	 <p>浴室など高温多湿の場所や水のかかる場所では使用しない、保管しない 絶縁劣化による感電・漏電火災・事故の原因になります。</p>
 <p>充電アダプターは根元まで確実に差し込んでください 感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>充電プラグの刃および刃の取付面にホコリが不着しているときは乾いた布で拭き取ってください 火災の原因になります。</p>
 <p>充電時以外は、必ず充電アダプターをコンセントから抜いてください 火災ややけどの原因になります。</p>	 <p>充電時間が経過しても充電完了にならない場合は、充電アダプターをコンセントから抜いて充電を中止してください 発熱・破裂・火災の原因になります。</p>
 <p>電源・充電アダプターは正しく使用してください 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず充電アダプターを持って抜いてください。</p>	 <p>他機器の充電アダプターを使用し て充電しないでください バッテリーの液もれ・火災・発熱・破損の原因になります。</p>

安全上のご注意

⚠ 注意

 <p>引火性の物(ガソリン・シンナーなど)の近くで使用しない 火災の原因になります。</p>	 <p>本体や付属品を落としたり、強い衝撃を与えない 発火・故障の原因になります。</p>
 <p>吸気口や排気口をふさいで長時間運転しない 故障・発火の原因になります。</p>	 <p>本体の排気口やすき間に指や異物などを入れない 感電・けが・故障の原因になります。</p>
 <p>家庭用以外(店舗などでの長時間使用や不特定多数の人の使用など)では使用しない 発煙・発火など不具合の原因になります。</p>	 <p>フロアブラシは本製品以外に取り付けない。また別製品のフロアブラシを取り付けない 発煙・発火の原因になります。</p>
 <p>本体、延長管にピンなどの金属類を入れない 発煙・発火・感電の原因になります。</p>	 <p>ダストカップ、フィルターは正しく取り付けてください。破れたり、古くなったときは交換してください 発煙・発火の原因になります。</p>
 <p>本体や壁などに立て掛けるときは運転を止める、長時間立て掛けない 床や壁の傷付き、けがの原因になります。</p>	 <p>端子を針金などの金属でショートさせない。 液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。</p>

製品に内蔵する電池について

電池は消耗品です。充電を繰り返すことで使用時間が徐々に短くなります。充電時間が長くなったり、正しく充電しても運転時間が著しく短くなったりした場合は電池の寿命です。

- 電池の寿命は、満充放電を約500回が目安です。
- 電池寿命は、周囲温度・使用時間などのご使用条件により変わります。



リサイクルにご協力ください。

本製品に内蔵されている電池はリサイクル可能な貴重資源です。ご使用済み製品の廃棄方法に関しては、お住まいの自治体にお問い合わせのうえ、リサイクルのご協力をお願いいたします。

※自治体により、回収のルールが異なります。

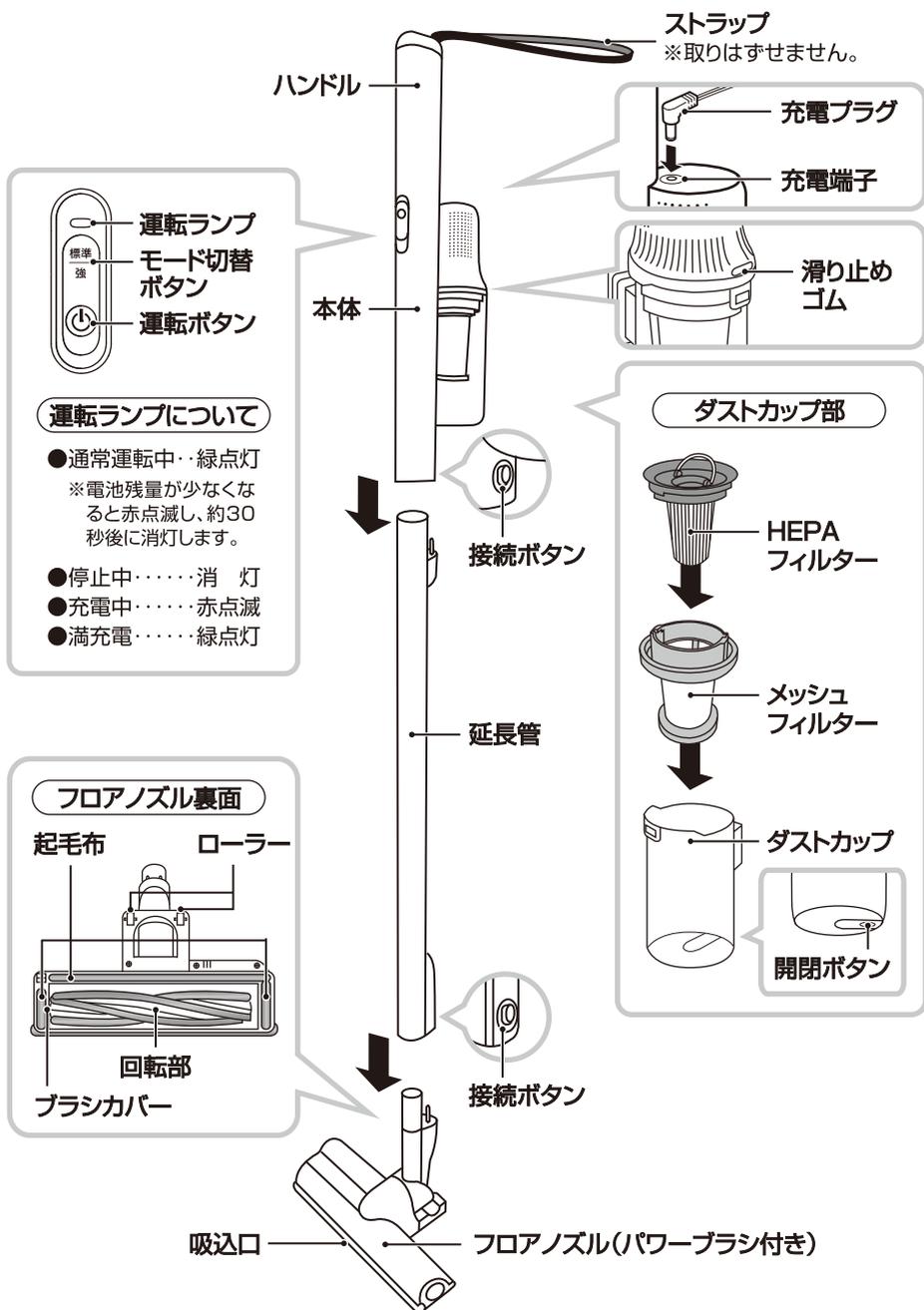
使用上のご注意

- 本製品は、一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。発火・故障の原因になります。
- 天災などの不可抗力による損害・不当な修理・改造による保証は致しかねます。
- 次のようなものは吸わせないでください。フィルターやノズルに詰まり、故障・異臭・発火の原因になります。
 - ・殺虫剤などの薬品類、除湿剤、多量の粉(消火器の粉など)、スプレー、水などの液体、ガラス、便
 - ・ペットなどの排泄物が付着したもの、針などがつしたもの、長いひも、大きなゴミ、湿ったもの
 - ・カーペットのフリンジ(房)、吸入口に詰まりやすいもの(ストッキングなど)
 - ・食品用ラップ・包装用フィルム・ビニール袋など通気性の悪いもの
- 小石・砂などがある場所は掃除しないでください。故障・異臭の原因になります。
- 吸入口やノズルを床や家具に押しつけないでください。床面や家具を傷つける原因になります。
- 運転中にダストカップを取り外さないでください。ゴミが飛び散る原因になります。
- 電池は消耗品です。くり返しご使用になりますと使用時間が徐々に短くなります。
- 電池の寿命は周囲温度、使用時間など、ご使用の条件により異なります。正しく充電しても使用時間が著しく短くなる場合は、電池の寿命と考えられます。

床・たたみ・じゅうたん・壁・家具などへの傷つきや、
床ブラシ・延長管の破損・故障を防ぐために

- 本体・延長管の先で掃除しないでください。
- 本体・延長管に手を添えて掃除しないでください。延長管・床ブラシに無理な力が加わったり、ダストカップがはずれる可能性があります。
- 本体を強く当てないでください。壁・家具・床などに強く当てたり擦ったりすると色が付く場合があります。
- フロアブラシは力を入れずに片手で軽く滑らせてください。壁・家具などは強く当てると色が付きます。杉・ひのきなどやわらかく傷付きやすい木床や、床用ワックス・つや出し床用洗剤をお使いのときは、床にこすり傷が付くことがあります。
- フロアブラシ裏面の車輪・起毛布が摩耗しているときは使わないでください。お掃除の前に点検してください。
- フロアブラシを表面がかたい凹凸したコンクリート床などで使わないでください。床ブラシの車輪・起毛布が摩耗します。
- 砂ゴミ上で使用した後、床ブラシ裏面の車輪・起毛布に付いた砂ゴミは取り除いてください。

各部の名称



各部の名称

付属品

■ブラシ付きすき間ノズル



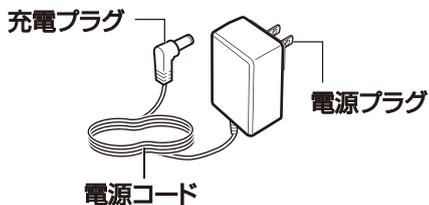
<ブラシの出し方>



<ブラシの戻し方>



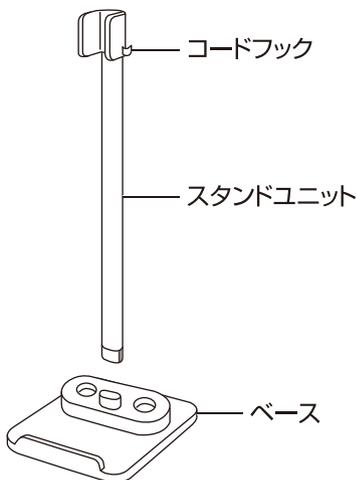
■充電アダプター



⚠ 警告

- 必ず交流100Vコンセントをご使用ください。
- ※充電アダプタを他の機器に使用しないでください。

■スティックスタンド (ベース+スタンドユニット)



お使いになる前に

ノズルの使いかた

掃除する場所に合わせて、フロアノズルとブラシ付きスキ間ノズルを使い分けてください。

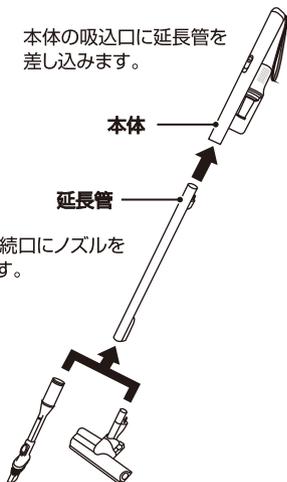
スティッククリーナーとして

本体の吸込口に延長管を差し込みます。

本体

延長管

延長管の接続口にノズルを差し込みます。



ハンディクリーナーとして

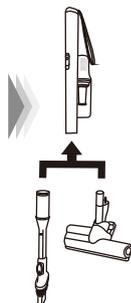
本体の吸込口にノズルを差し込みます。

接続ボタンを押しながら延長管はずします。

接続ボタン

接続ボタンを押しながらフロアノズルはずします。

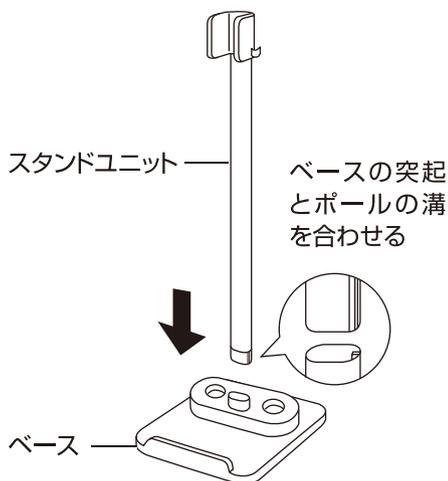
接続ボタン



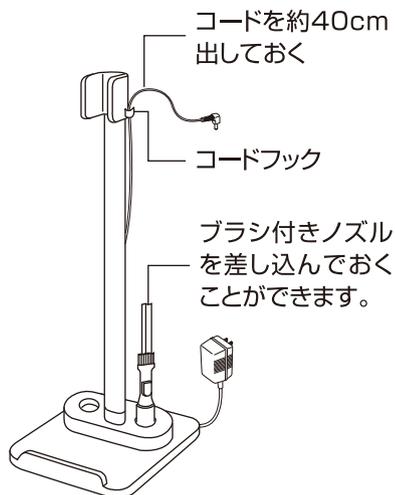
お使いになる前に

スティックスタンドの組み立て

- 1** スティックスタンドを組み立てる
ベースにスタンドユニットを下図の
ようにしっかり押し込んで組み立て
てください。



- 2** 充電アダプターをセットする
充電アダプターの電源コードを下
図のようにコードフックにひっかけ
てください。



<ご注意>

- スティックスタンドは必ず壁際で使用してください。
- じゅうたんの上など不安定な場所に置かないでください。フローリングなどかたい安定した床の上に置いてください。
- スティックスタンド・本体の転倒は、故障や家具・家屋の損傷の原因になります。

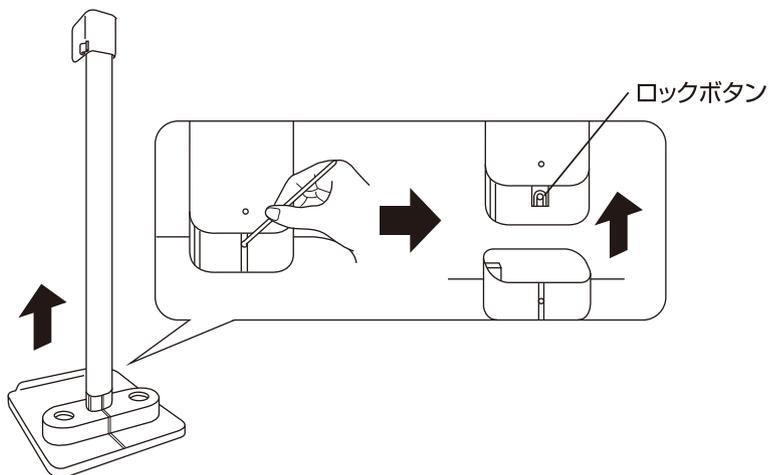
お使いになる前に

スティックスタンドを取り外すときは

1 スティックスタンドから充電アダプターのコードを取り外す

2 スタンドユニットのロックボタンを押しながら取り外す

先の細い棒などでロックボタンを押ししてください。



お使いになる前に

充電する

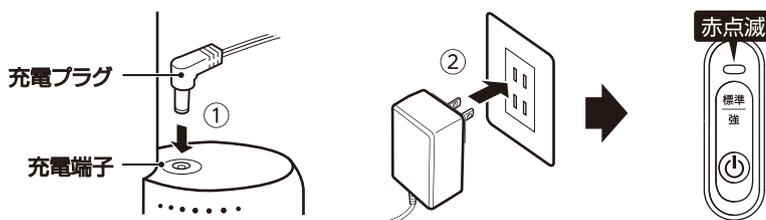
- ※ お買い上げ時は電池が十分に充電されていませんので、ご使用前に充電してください。充電は必ず専用の充電アダプターを使用してください。
- ※ 付属の充電アダプター以外で充電しないでください。

<お願い>

- 長時間使用しないときは、安全のため充電アダプターをコンセントから抜いてください。
 - 長時間充電せずに放置した場合、必ず満充電になるまで充電してからご使用ください。
 - 電源コードを本体に巻きつけたり、ねたりしないでください。発火・火災・事故の原因になります。
 - 室温が5℃以上35℃以下の場所で充電してください。室温が低い場合や、直射日光が当たるなど高温の場所では正しく充電されません。運転時間が短くなったり、充電時間が長くなったりすることがあります。
 - 電池を使い切ったまま放置すると電池が劣化する原因になります。電池を長持ちさせるために、長期間使用しない場合でも1ヶ月に1回程度、充電をおこなってください。
- ※ 初めてお使いのときや長時間充電せずに放置したときは、電池が自己放電していますので使用時間が短くなることがあります。
- ※ 充電中に本体や充電アダプタが温かくなりますが、異常ではありません。

1 充電アダプターを接続する

- ① 充電プラグを本体の充電端子に接続する
 - ② 充電アダプターをコンセントに差し込む
- 運転ランプが「赤点滅」し、充電を開始します。
- ※ 満充電までの目安時間は、約3.5時間です。



2 運転ランプが緑点灯したら充電完了です

3 充電アダプターをコンセントから抜き、充電プラグを充電端子から抜いてください

- ※ 充電プラグを接続したまま運転しないでください。

使いかた

掃除する

<お願い>

- 大きめの紙片、大量の紙くず、包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておい
てください。吸込口通路やダストカップ内部に詰まる場合があります。
- 運転中は、排気口をふさがらないでください。
- 掃除するときは力を入れず、軽くゆっくり動かしてください。強く押しつけると床面や家具に
傷をつける原因になります。

1 ハンドルを持ち、運転ボタンを押します

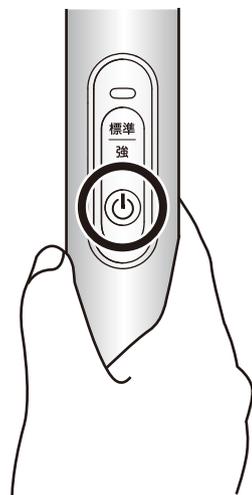
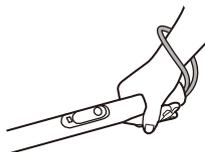
- 運転ランプが「緑点滅」し、「標準モード」で運転を開始します。
- 運転モードを切り替えるときは、モード切替ボタンを押してください。押すたびに「標準↔強」が切り替
わります。

- 「標準」 ●長時間お掃除をしたいとき
●カーテンなどが吸い付いて
操作しにくいとき
- 「強」 ●じゅうたんなど強い吸引力
が必要なとき

- ※ 運転中に電池残量が少なくなると、運転ランプが「赤点滅」し、約30秒後に停止します。
- ※ 電池残量がなくなると、運転ボタンを押しても運転ランプが「赤点滅」し、運転できません。充電してから
お使いください。(11ページ参照)

ストラップの使いかた

ストラップを手首にかけて
ご使用ください



2 掃除が終わったら運転ボタンを押して、運転を停止します。

- ※ 掃除後は、本製品を不安定なところに放置しないでください。
落下・転倒すると故障の原因になります。

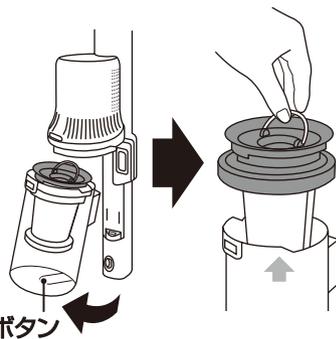
ゴミを捨てる

＜お願い＞

- ゴミを捨てるときは、必ず運転を停止してからおこなってください。
- ゴミはこまめに捨ててください。ゴミを溜めたまま使用し続けると、吸込力の低下や故障の原因になります。

1 ダストカップを本体から取り出します。

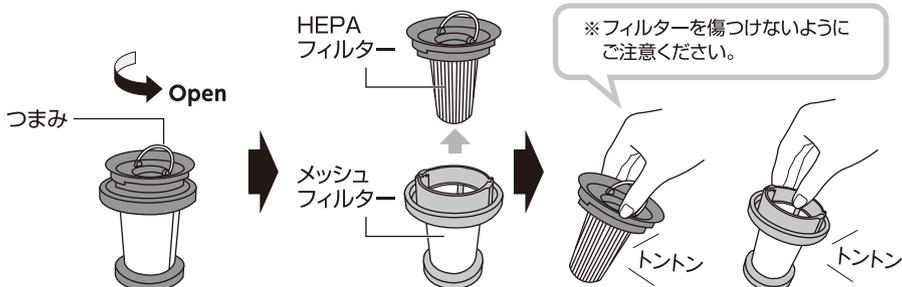
- ダストカップの底面にある開閉ボタンを押しながら取りはずしてください。
- ※ノズル・延長管は取りはずしてください。
- ※新聞紙などを敷き、ゴミの飛び散りに注意して取りはずしてください。



2 フィルターのつまみを持って上げ、取りはずします。

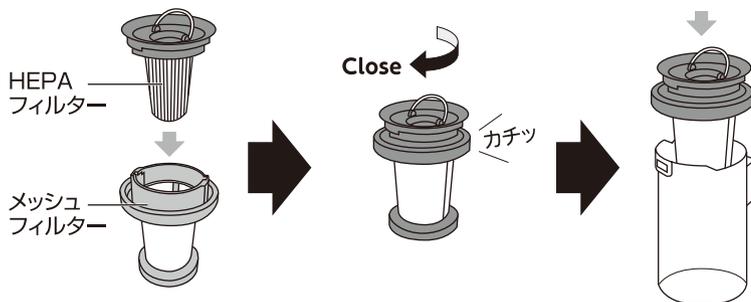
3 メッシュフィルター・HEPAフィルターを取りはずし、付着したホコリを取り除きます。

- HEPAフィルターをつまみを反時計回り方向に回して取りはずしてください。
- フィルターの角を軽くたたいてホコリを落としてください。



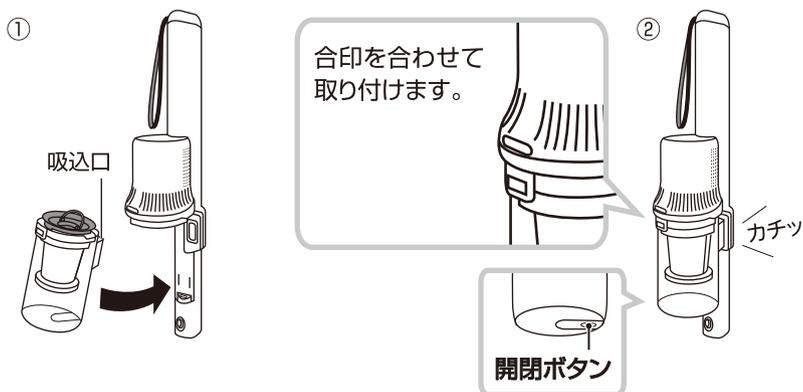
4 メッシュフィルター・HEPAフィルターを取り付けます

- ① HEPAフィルターをメッシュフィルターに差し込み、カチッと音がするまで時計回り方向に回してロックします。
※各フィルターが確実に取り付けられていることを確認してください。
- ② フィルターをダストカップに取り付けます。



5 ダストカップを本体に取り付けます。

- ① ダストカップの凹部と本体の凸部を合わせます。
※ダストカップの吸い込み口が正しい向きになるように取り付けてください。
- ② 開閉ボタンを押しながら取り付けます。
※ダストカップが確実に取り付けられていることを確認してください。
※確実に取り付けしていないと掃除中に外れるおそれがあります。



収納のしかた

⚠ 警告

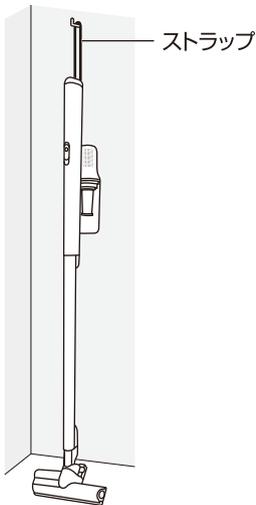
- 不安定なところに放置したり、保管しないでください。
- 火気の近くや炎天下など高温の場所、直射日光の当たる場所に放置したり保管しないでください。

お掃除の途中で一時的に置くときや収納するときは、電源を切り、ストラップをフックなどにかけて収納してください。または、スティックスタンドにセットしてください。

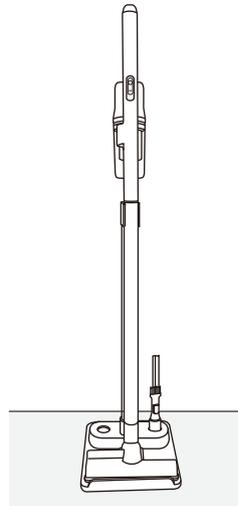
※本製品には自立機能はありません。

※スティックスタンド・本体の転倒は、故障や家具・家屋の損傷の原因になりますのでご注意ください。

ストラップをかけるとき



スティックスタンドにセットするとき



<お願い>

- 立てかけるときは、周囲に壊れやすいものがないか確認してください。また子供やペットなどが近づかないようにしてください。
- 床や壁の材質・状態によっては、滑りやすく立てかけられない場合があります。滑りやすい場合は無理に立てかけず、床面に寝かせて置いてください。

お手入れのしかた

ご注意

- お手入れを行うときは必ず運転を停止し、充電アダプターをコンセントから抜き、充電プラグを本体の充電端子から抜いて行ってください。
- 本体・充電アダプターは、絶対に水につけたり水洗いしないでください。感電・故障の原因になります。
- ダストカップ部・吸気口・排気口など汚れが付着したまま使用すると、吸引力が弱くなったり、モーターが故障する原因になります。こまめにお手入れを行ってください。
- シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用してお手入れを行わないでください。変色・変形・変質・破損し、故障の原因になります。
- 水洗いしたあとは、水をよく切って十分に陰干してください。ぬれたまま取り付けると、感電・発火の原因になります。

フィルターのお手入れ

- フィルターを取り外してお手入れを行ってください。
- ※ 毛の硬いブラシは使わないでください。傷がつくおそれがあります。
- 汚れが落ちにくいときは水を入れたバケツなどに少量の中性洗剤を入れ、柔らかいブラシなどを使用して水洗いをしてください。汚れと洗剤を洗い流した後、水をよく切って十分に陰干してください。濡れたまま取り付けると、感電・発火・故障の原因になります。
- ※ 40℃以上のお湯で洗わないでください。
- ※ ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変色・変形の原因になります。

1 ダストカップを取りはずし、HEPAフィルター・メッシュフィルターを取りはずします。

- ① ダストカップの底面にある開閉ボタンを押しながら取りはずします

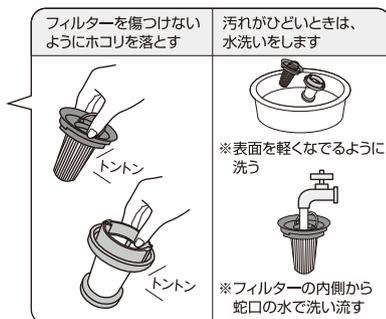


開閉ボタン

- ② HEPAフィルター・メッシュフィルターを取りはずします



- ③ お手入れをおこなう



お手入れのしかた

2 お手入れをおこなった後は、十分に乾燥させてから各部品を取り付けます。

① HEPAフィルターを取り付ける



② メッシュフィルターを取り付ける



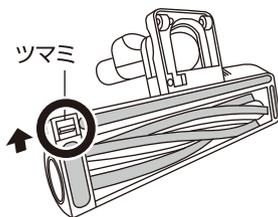
③ ダストカップの底面にある開閉ボタンを押しながら、ダストカップを取り付けます



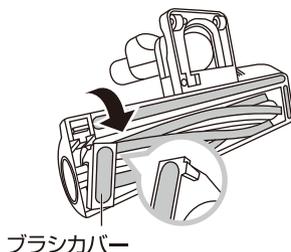
フロアノズルのお手入れ

1 ブラシカバー、回転部をはずします。

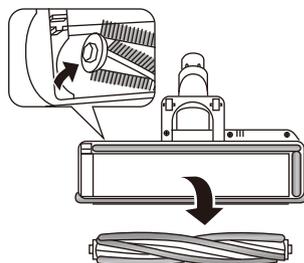
① ツマミを矢印の方向に押しながら



② ブラシカバー右側のツメを持って、ブラシカバーを手前に持ち上げてはずします

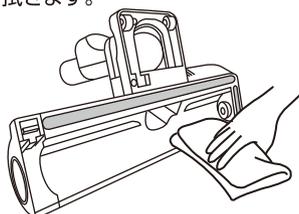


③ ブラシカバー側から抜き取り、回転部を取りはずします

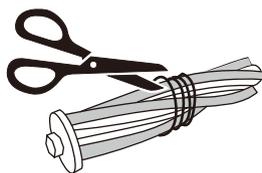


2 ゴミを取り除きます。

① ローラーに巻き付いた髪の毛などはピンセットで取り除き、内側は乾いた布で拭きます。

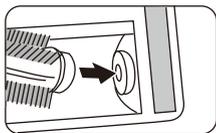


② 回転部からみついたゴミは、溝に沿ってはさみで切り、回転ギアについたゴミはピンセットで取り除きます。

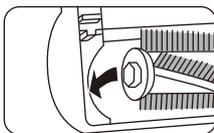


3 ブラシカバーを取り付けます。

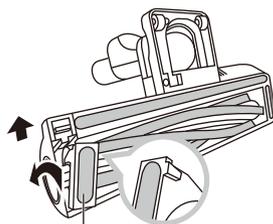
- ①回転部を穴に合わせ
取り付けます



- ②回転部の突起部分を
取り付けます



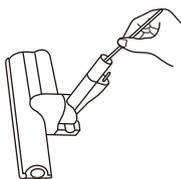
- ③つまみを矢印方向に押しながら
ブラシカバーをはめ込み、つまみを
戻します



ブラシカバー

<お願い>

- フロアノズルの風路内にゴミがたまっているときは、使い古しの割りばしなどで取り除いてください。
- フィルター部にホコリがたまっているときは、すき間ノズルで取り除いてください。
- 回転部・ブラシカバー以外は水洗いしないでください。(故障の原因)
- 回転部の両端には注油しないでください。(回転不良の原因)

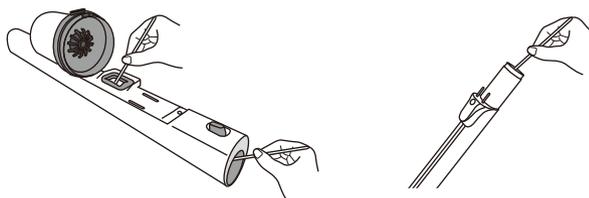


詰まっているゴミを
割りばしなどで
取り除きます

- フロアノズルの表面の汚れは、水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いてから、乾いた布で拭いてください。汚れが落ちにくいときは水でうすめた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、洗剤を拭き取ってください。

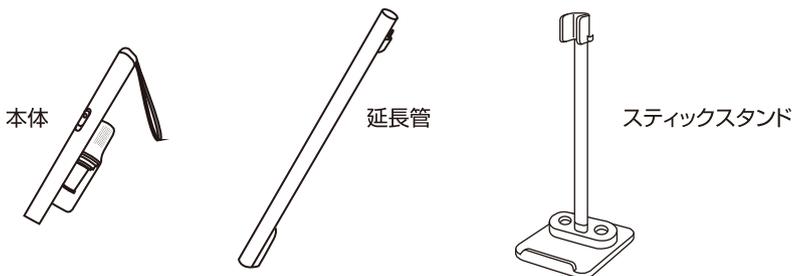
ダストカップ・延長管・ブラシ付きすき間ノズルのお手入れ

- ダストカップ・延長管・ブラシ付きすき間ノズルの表面の汚れは水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いてから、乾いた布で拭いてください。汚れが落ちにくいときは水を入れたバケツなどに少量の中中性洗剤を入れ、柔らかいブラシなどを使用して水洗いをして流した後、水をよく切って十分に陰干ししてください。漏れたまま取り付けないでください。濡れていると、感電・発火・故障の原因になります。
- ※ 40℃以上のお湯で洗わないでください。
- ※ ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変色・変形の原因になります。
- 吸気路・延長管・ブラシ付きすき間ノズル内に詰まったゴミは割りばしなどで取り除いてください。



本体・延長管・スティックスタンドのお手入れ

- 本体・延長管・スティックスタンドの表面の汚れは、水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いてから、乾いた布で拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水でうすめた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、洗剤を拭きとってください。
- 吸気口・排気口についたホコリは取り除いてください。ホコリがついたまま使用すると故障の原因になります。
- 本体の充電端子や充電アダプターの汚れは、柔らかい布で拭きとってください。



長期間保管するときは

- 各部が十分乾燥していることを確認し、直射日光の当たらない安定したところに保管してください。
- 電池を使い切ったまま保管しないでください。電池の残量が少ない場合は充電してから保管してください。また電池を長持ちさせるために、1か月に1回程度、充電をおこなってください。
- ※ 充電アダプターを接続したまま保管しないでください。

故障かな？と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

こんなとき

処 置

運転しない
運転中に止まる

- 充電されていますか？
→ 運転ボタンを押し、運転ランプが点滅するときは充電不足です。
- バッテリーに充電アダプターが接続されていませんか？
→ 運転するときは、バッテリーからプラグを抜いてください。
- 充電後、バッテリーからプラグを抜いた直後は運転できません。
約3秒間お待ちください。
- ダストカップがゴミでいっぱいになったり、ノズルや延長管にゴミが詰まっていますか？(本体の保護装置が働いています)
→ ダストカップのゴミを捨てて、ノズルや延長管に詰まったゴミを捨ててください。(18、19ページ参照)
- フロアノズルにゴミが吸い付いていませんか？(本体の保護装置が働いています)
→ 約1時間待つと電池が冷えて保護装置が解除されます)

吸引力が弱い

- 電池が消耗(放電)していませんか？
→ 充電してください。(11ページ参照)
- ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか？
→ ゴミを捨ててください。(12ページ参照)
- メッシュフィルター・HEPAフィルターが目詰まりしていませんか？
→ お手入れを行ってください。(16ページ参照)
- 吸気口や排気口にホコリが詰まっていますか？
→ お手入れを行ってください。(19ページ参照)
- ノズルや延長管にゴミが詰まっていますか？
→ 詰まったゴミを取り除いてください。(18、19ページ参照)
- ダストカップが確実に取り付けられていますか？
→ ダストカップを確実に取り付けてください。

使用時間が短い

- 3.5時間充電しましたか？
→ 満充電までの充電時間は約3.5時間です。(11ページ参照)
- 室温が低すぎる場合や、高温になる場所で充電していませんか？
→ 室温が5℃～35℃の場所で充電してください。
- 電池の残量が多い状態(運転時間が短い)で追加充電することを繰り返していませんか？
→ こまめな充放電を繰り返すと使用時間が短くなることがあります。完全に使い切ってから満充電することを2～3回繰り返してください。
- 長期間使用せずに放置していませんか？
→ 完全に使い切ってから満充電することを2～3回繰り返してください。
※上記を行っても改善しない場合は電池の寿命です。お買い上げの販売店、または山善サポートセンターへお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

こんなとき

処 置

本体・バッテリー・
ハンドルが熱い

- 制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱です。
(異常ではありません)

本体の熱風が
く感じる

- モーターの熱のため、温度が上がります。
(異常ではありません)

充電中に
充電ランプが
点滅・点灯しない

- 充電アダプターがコンセントにしっかり差し込まれていますか？
- 充電アダプターのプラグがバッテリーのプラグ接続口に確実に接続されていますか？
- 充電が完了していませんか？
- バッテリーのプラグ接続口や充電アダプターのプラグに異物が付着していませんか？
→異物を乾いた布でふき取ってください。
- 長期間、充電しない状態で放置していませんか？
→長期間放置していたときは、バッテリーが劣化し交換が必要な場合があります。お買い上げの販売店、または山善サポートセンターにご相談ください。

充電後に
充電ランプが
緑点灯しない
充電時間が長い

- 次のようなときは、充電ランプが緑点灯するまでの時間が長くなる場合がありますが、異常ではありません。
 - ①室温が低いまたは高い場所で充電したとき
 - ②運転停止直後に充電したとき

フロアブラシ
回転部が回転
しない

- じゅうたんの種類(ホットカーペット・毛足の長いもの・毛の度の高いもの)によっては回転部が止まる場合があります。
→運転を止め、もう一度運転してください。
- ブラシカバーはフロアノズル本体に確実に取り付けられていますか？
- 回転部の周りに糸くずがたくさん巻きついていませんか？
回転部のゴミを取り除いてください。
- 大きなゴミや薄い敷物を巻き込んでいませんか？
→大きなゴミを取り除いたり、巻き込んだ敷物を取り除いてください。

運転音が高くなった
大きな音(「ポコ
ポコ」など)がする

- メッシュフィルターが目詰まりしていませんか？
→お手入れする(16ページ参照)
- 延長管が詰まっていますか？
- ノズルの先をふさいでいませんか？
→延長管に詰まったものを取り除いたり、ノズルの先をふさいでいるものと取り除いてください。(18、19ページ参照)

保証とアフターサービス

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で「お買上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げ日より1年間です。保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- 保証期間後の修理
お買上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがの恐れがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご購入されたらご贈品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善サポートセンター」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。

商品に関するお問い合わせ

山善サポートセンター



0570-00-2112

受付時間

月～金 午前10時～午後5時30分

(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ

E-mail:support@qriom.com

仕様

品名	軽量コードレススティッククリーナー
充電アダプター	入力:AC100-240V 50/60Hz 出力:DC18V 0.7A
充電時間	約3.5時間(電池が空状態から充電を開始した場合、周囲温度20℃時)
リチウムイオン電池	14.8V 2000mAh
連続使用時間	強:約11分/標準:約30分
集じん容量	0.3L
充電コード長	約1.5m
寸法	スティッククリーナー時 幅212×奥行175×高さ1045mm ハンディクリーナー時 幅80×奥行110×高さ430mm
質量	980g(ハンディクリーナー時 650g)
付属品	ブラシ付きすき間ノズル、フロアノズル、延長管、充電アダプター、スティックスタンド

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。